

## 2014年度自己評価の振り返り結果 ～2015年度の重点課題～

作成： 聖母被昇天学院中学校高等学校  
聖母被昇天学院中学校高等学校評価委員会

2014年度学校評価アンケート実施に伴い、保護者の皆様にご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。2014年度は、2013年度のアンケート内容を踏襲し比較、実施しました。お寄せいただきました教育活動に対するご意見を参考に、前年度との比較検証、教職員アンケートの比較検証を行いました。今後更に課題を明確にすると共に、改善点を明らかにして、学校運営、教育活動に取り組みます。

以下、中学校高等学校(以下中高と称します)の保護者、教職員に実施しました2014年度の事業に関するアンケートの項目について結果を踏まえ評価をまとめました。

### 1. 教育目標

『誠実』『隣人愛』『喜び』学院モットーの具現化

(1) 「社会を変革する女性 ～人生の目的意識をもった女性～ の育成」

\* 生き甲斐＝人の役に立つこと 人に必要とされること 《体験的に感じとる教育》

\* あたり前と思えることが、あたり前でないと気付くことができる

《想像力豊かな女性を育てる教育》

\* 人生の目的意識をもって進路を見出す 進路の幅を広げる取り組み

《高い志を育てる教育》

(2) 「厳しさの中に、思いやりとあたたかさを兼ね備えた女性の育成」

\* 自分自身に厳しさをもつことができる人に 《誠 実》

\* 自分のことのように人を愛することができる人に 《隣人愛》

\* 共に高め合い、響き合い、共に喜び共に泣くことができる人に 《喜 び》

(3) 本学院としての女子教育の展開「女性としての豊かな人間力を養う教育」

(4) めり張りをつけた学習環境、生徒指導、学校生活の展開

(5) 学習、生活において自主自律を追求する教育の展開

### 2. 2014年度 重点目標及び課題に対する取り組み

教育の実践のために、まずは一人ひとりの教職員が模範となって教育活動に従事し、志を高くもち、自らを高め、教職員集団を高める

(1) 学院のモットーを日々意識し教育活動を展開する

(2) 宗教教育・宗教行事・姉妹校との研修旅行の目的を再認識し充実を図る

(3) 授業力・教職員としての資質向上ため日々の研鑽に努める

(4) 学校行事の目的を再確認し更なる充実に取り組む

組織力・教職員力アップ

(1) 運営委員会を中心に、各分掌の課題を認識し、意識を高め教育活動に取り組む

(2) 2年目を迎える組織体制強化と検証を行う

(3) 教職員力向上のための研修を企画し取り組む

#### 教育内容の検証

- (1) 聖母被昇天学院としての女子教育の展開 『女性としての豊かな人間力を養う教育』
- (2) めり張りをつけた学習環境、生徒指導、学校生活の展開
- (3) 学習、生活において自主自立を追求する教育の展開

#### 重点課題・取り組み

- (1) 教職員が一致した認識の下教育活動が展開できるよう取り組む
- (2) 教育内容の充実と教育力向上のため各分掌の協力体制を強化する
- (3) 父母の会、対外諸機関・団体との連携を図る
- (4) 中学校・高等学校（一部）新教育課程の円滑な実施に取り組む
- (5) 授業力向上のため各教科の課題を集約し、改善に努める
- (6) 学力向上のため生徒成績データを集約し、情報を発信する
- (7) 基本的な生活習慣、社会で通用するスキルを身に付けさせる
- (8) 生徒会活動・クラブ活動の活性化に取り組む
- (9) 生徒の状況を集約し、各学校会主任と連携し、指導・支援に努める
- (10) 一人ひとりの使命を意識させ、生き方を見いだせる機会を提供する
- (11) 早期受験対策に取り組み、第一希望合格を目標に支援する
- (12) 模試データ等により生徒の現状を把握し、情報発信を行う
- (13) 募集定員確保のため早期からの取り組みを企画・実施する
- (14) 内部進学促進のため計画的な取り組みを検討・実施する
- (15) 学院の特徴・生徒の頑張りを広く内外に発信する

#### その他

- (1) 学校会・学年会・分掌の連携を密にし、情報の共有を図る
- (2) 高等学校コース制の充実のため現状を検証する
  - ①グローバル・アドバンスコースそれぞれに意識付けの取り組みを強化する
- (3) 理念・モットーの具現化をいかにわかりやすく伝えるかを研究する
- (4) 外部資源（卒業生・保護者・企業等）の活用や芸術鑑賞の検討と実施
- (5) ICT 機器の活用の計画立案
- (6) 父母の会・地域との関係強化 ～開かれた学院になるために～
- (7) 危機管理 安全・安心 《適度な緊張感を維持する》

### 3. 2014年度学校評価アンケートについて

	保護者	教職員
実施期間	2月13日～2月20日	1月21日～2月13日
質問項目	・教育目標 ・教育活動 （学習指導・生活指導・課外活動・ 進路指導・その他特色ある活動） ・情報発信	・教育目標 ・教育活動 （学習指導・生活指導・課外活動・ 進路指導・国際交流・人権教育） ・情報発信 保護者との連携 ・組織運営
評価方法	4件法による回答 強く思う、思う、思わない、わからない	4件法による回答 強く思う、思う、思わない、わからない
回収率	76.7%	100%

【保護者アンケート集計】 回答数 244

※上段 2014 年度、下段 2013 年度の回答率

(1) 建学の精神をふまえ「誠実・隣人愛・喜び」のモットーが生徒や教員に浸透し、実践されていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	20%	66%	5%	8%	1%
2013 年度	16%	61%	10%	9%	4%

(2) 宗教行事・教育活動を通じて、宗教的情操やキリスト教精神は養われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	17%	69%	7%	6%	1%
2013 年度	17%	60%	10%	11%	2%

(3) 教職員が一致して、日々の教育活動に取り組んでいると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	22%	65%	5%	8%	1%
2013 年度	23%	58%	10%	8%	2%

(4) 授業内容についてどのように思われますか？

年度	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	無回答
2014 年度	13%	66%	16%	3%	1%
2013 年度	7%	64%	18%	5%	6%

(5) 「わかりやすい授業」への、教員の努力を感じられますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	8%	63%	9%	20%	0%
2013 年度	8%	58%	12%	17%	5%

(6) 課外での講習や補習などによる学力向上の努力はすすんでいると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	13%	60%	12%	14%	0%
2013 年度	10%	53%	17%	14%	5%

(7) 生徒は、家庭での学習に取り組んでいると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	7%	55%	30%	9%	0%
2013 年度	4%	47%	37%	5%	8%

(8) 公共の場でのマナーは、守られていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	12%	71%	8%	9%	0%
2013 年度	13%	66%	9%	9%	2%

(9) 校内でのあいさつや、マナーは守られていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014 年度	26%	63%	5%	6%	0%
2013 年度	17%	67%	4%	7%	5%

(10) 生徒会活動は活発に行われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	12%	60%	8%	19%	1%
2013年度	8%	58%	3%	26%	4%

(11) クラブ活動は活発に行われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	13%	69%	10%	9%	0%
2013年度	10%	59%	11%	10%	9%

(12) 特別宗教活動は活発に行われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	22%	64%	3%	11%	1%
2013年度	19%	54%	4%	17%	5%

(13) 生徒指導（生徒相談）について、学校と保護者が連携をとりあえていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	16%	55%	16%	14%	0%
2013年度	10%	50%	15%	21%	5%

(14) 学年に応じたキャリア教育（生き方を考える機会）が行われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	10%	62%	13%	13%	1%
2013年度	6%	54%	13%	20%	8%

(15) 進路指導通信など進路についての情報発信は充実していると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	11%	67%	13%	6%	2%
2013年度	9%	67%	11%	7%	6%

(16) 進路実現に向けての行事や講習は、生徒の希望に応じて行われていると思いますか？（高校のみ）

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	10%	49%	16%	17%	8%
2013年度	7%	52%	21%	20%	0%

(17) お子様の将来の進路についてどのようにお考えですか？

年度	国公立大	私大	専門学校	その他	無回答
2014年度	17%	71%	2%	6%	4%
2013年度	18%	69%	3%	5%	5%

(18) 人権教育はさまざまな学習を通して浸透していると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	12%	71%	7%	8%	2%
2013年度	12%	61%	8%	15%	4%

(19) フィリピン・フランスなどの国際交流行事は活発に行われていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	27%	60%	5%	6%	2%
2013年度	22%	64%	5%	6%	4%

(20) 配布プリントやメール配信などを通じて、必要な情報が保護者へ迅速・適正に伝えられていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	15%	72%	6%	6%	2%
2013年度	10%	69%	10%	8%	3%

(21) ホームページを通じ学校の情報を発信できていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	17%	67%	3%	11%	2%
2013年度	10%	64%	5%	16%	5%

(22) 学校と保護者との連携はとれていると思いますか？

年度	強く思う	思う	思わない	わからない	無回答
2014年度	14%	60%	13%	11%	2%
2013年度	8%	62%	11%	12%	6%

**【保護者アンケート自由記述より主なご意見】**

- (1) 言葉づかいについて、子供達にもっと積極的に敬語を使わせて欲しいと思います。先生と生徒の距離が近いことはいいことと思いますが、目上の方への話し方は、親しくともきちんと話せることは、将来最も役に立つと思います。女子教育のとても大切なことだと思います。
- (2) 学校 Blog や Assumption Family News 等の情報発信は娘の校内の様子を垣間見ることができ、とても有り難く思っております。中学生なので、家庭学習の方法がまだ身につけていないようです。科目の勉強法など今一度教えていただけると、今後の学習効率が良くなっていくのではと思います。
- (3) まだまだ、子どもからの情報も少なく、わからない事がたくさんあります。子どもが楽しんで、学校生活を送ってくれることを望みます。
- (4) これからも、一人一人の生徒に目をかけて言葉かけをして下さる教育を続けていっていただけることを願っています。
- (5) 英語の授業にもう少し期待していましたが、授業の進め方を急に変更したり、内容もわかりにくいそうです。中学生の英語はこれからの基本になるはずなのに不安定さを感じます。
- (6) 家庭学習が不十分なことはよくわかっているのですが授業内容をもう少し理解していれば平均点以下～赤点のような点数ばかりにならないのに・・・とってしまいます。塾には行かなくとももう少し、学力がアップするよう少人数の学校ならでは・・・と思えるような指導をしていただきたいと感じます。
- (7) 様々な場面で先生方から温かい言葉で励ましていただくことがあるといつも喜んでおり、前向きにそして積極的に学校生活を楽しんで過ごす原動力になっているようです。きめ細かく行き届いたご指導に心から感謝いたしております。一人の先生にお話ししたことや、お願いしたこと等は娘に関わって下さる他の先生方にもすぐにその情報は共有され、先生方の連携の素晴らしさを感じ、統一された認識で日々見守って下さっていることにこの上ない安心感を覚えております。
- (8) 中高一貫を前提に一般入試を目指す生徒向けのカリキュラム編成はできないでしょうか？他学にもありますが、高2の終わりまでに高3までの内容をすべて終了し、高3からは入試対策に重きを置いた授業編成などです。言い換えれば、中3の段階で高1の内容を学習することになると思います。

推薦を目指す生徒は従来のカリキュラムを選択でき、一般入試を目指す生徒は上述のようなコースを選択することができれば、それぞれの生徒にニーズを満たしつつ、一貫校のメリットをアピールしやすいのではと思います。

#### 4. 総合的な評価結果

「保護者アンケート」「教員アンケート」とともに、2012年度から同じ項目アンケートを取り、教育内容の検証を行っている。「建学の精神を踏まえた教育活動について」「授業・学習活動の取り組みについて」「生活指導について」「進路指導」「人権教育について」「国際理解教育について」「保護者との連携・教育内容の発信について」。アンケートの結果を見ると、「強く思う」「思う」という評価が、ほぼ全体的に右肩上がりの評価を受けている。特に、教育理念・教職員の一致した取り組みについては、約9割の保護者から高い評価を得られている。また、授業内容、授業力についても評価が向上しているが、自学自習についての取り組みについては、「(7) 生徒は、家庭での学習を取り組んでいると思いますか」の問いに対して、「思わない」「わからない」の数値が高く、まだ高い評価とは言えず課題を残している。ご意見を謙虚に受け止め今後の取り組みとして研修、指導力向上に努めると共に、家庭における学習環境づくりに向け、保護者との連携をより深めていきたい。生徒指導、マナー教育に対しても一定評価は得ているものの、記述欄には保護者の更なる願いが記載されていることを踏まえ、教職員が一致して取り組んでいきたい。進路指導については、講習、補習の強化、20時までの自習室の開室に今年度から取り組んだ。それらの定着により、生徒・保護者のニーズに更に応えられるよう、今後の課題として取り組んでいく。人権教育、また国際理解教育についても、評価を得ているが、グローバル人材育成を今後の重点課題に据え、世界を意識した教育活動の展開を考え、実践していく。これらの活動において、情報の発信については不十分な点を感じている。そのことが入学者確保にも影響していることを考慮し、生徒一人ひとりを意識し、より充実した学びができる環境を整え、保護者への理解、協力を求められるよう、教育活動の発信に努め、次年度の教育活動に取り組んでいきたい。

#### 5. 今後取り組むべき課題（2015年度重点目標）

1. 教育力の向上
2. 入学者の確保
3. 大学入試改革に備えた教育内容の改革
4. 「アサンプション・(グローバル・) エデュケーション」の構築  
～ 自らの持つ使命を探究し、平和のために働くグローバル・リーダーの育成 ～
  - (1) 「日本の文化に高い関心と理解があり、その普及に努力できる女性」の育成
  - (2) 「異文化を受け入れ、共に学ぶ環境で、世界平和の実現に貢献できる女性」の育成
  - (3) 一貫教育において
    - ①教科、行事、課外活動において高いレベルの「知識・技能」を蓄えさせる
    - ②自学自習の習慣を身につけさせる
    - ③アクティブラーニングを中心とした探究型授業の実践
    - ④課題研究において自ら課題を発見、その解決に向け探究、成果を表現できるに足る「思考力・判断力・表現力」を養う
    - ⑤ネットワークを利用したフィールドワークにより「主体性、多様性、協働性」を養う
    - ⑥エチケット、マナーの習得
    - ⑦奉仕・ボランティア活動への関心を持たせる実践

5. 学校発展のための目標設定 2015年度～2020年度

- (1) 自主的に留学又は海外研修に行く生徒数 25～30名
- (2) 将来留学したり、仕事で国際的に活躍したいと考える生徒の割合 33%
- (3) 自主的に資格検定試験を受験しようとする生徒の延べ人数 350人
- (4) 国際化に重点を置く大学へ進学する生徒の割合 25%
- (5) 国公立大学進学する生徒の割合 15%
- (6) 卒業時における生徒の4技能の総合的な英語力としてCEFRのB1～B2レベルの生徒の割合 60%

6. その他教育活動における計画

- (1) 教育課程の見直し。総合的な学習を中心とした教科横断的学習の検討
- (2) 学校いじめ防止基本方針の点検、見直し
- (3) ICT教育充実のための整備 メディアルームコンピュータの入れ替え  
(2015年度～2016年度)
- (4) 海外研修（フィリピン・フランス・アメリカ）のフィールドワークの充実を図る
- (5) 国際交流・外国語センターの充実
- (6) 地域交流と奉仕活動